



三鷹だより



.....
1月の生活目標
規則正しい生活をしよう
.....

あけましておめでとうございます

校長 高寄 浩三

令和8年を迎えました。新年あけましておめでとうございます。今年も学校へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

「一年の計は元旦にあり」という言葉があります。「物事は一(はじめ)が肝心」とか「一年の目標や計画は初めにしっかりと立てるべきである」という意味のことわざとされています。その由来は諸説あるようですが、先を見通した計画の重要性や計画を実行する行動の重要性を伝える言葉として、様々な場面で使われることがあります。学校では、「〇〇の計」を大切にしています。どのような場面でしょうか？

例えば、キャリアパスポートを考えてみてください。キャリアパスポートでは、4月に一年間の目標を立てます。それを達成するために、どんなことに取り組むか、いつ取り組むか、長期的な行動の計画を立てます。つまり学校において、「一年の計は4月にあり」ということになります。また、キャリアパスポートでは、一年間の目標を達成するために学期ごとに短期的な行動目標を決め、計画を立てます。今日は三学期の始業式でした。多くのクラスで三学期の目標を立てたことでしょうか。つまり「三学期の計は始業式にあり」ということです。目標を定め、見通しをもち、計画を立てることで、子どもたちは安心して活動することができます。途中経過を確認し、修正したり、追加したりすることで活動の精度は高まります。そして、活動を振り返り、目標が達成できたときに、子どもたちは自らの成長を実感することができます。自己肯定感も高まることにつながります。

学習面では、どうでしょうか？三学期に全学年で、算数と他教科を組み合わせたマイプラン学習(単元内自由進度学習)に取り組めます。マイプラン学習では、子どもたちが学習の最終的な目標に向かって計画を立て、自らの力で学習し、理解を深めていきます。つまり、「マイプラン学習の計は学習の始めにあり」となります。子どもたちが、学習を振り返り、目標が達成できたときには、学習面での成長と行動面での成長と両面で実感できると考えます。もちろん、すべて子ども任せというわけではありません。教師は、学習環境や教材の準備を整え、見通しをもった計画の作成にかかわります。そして、理解の確認や計画の修正、質問への回答や学習の追加など、学習の伴走者として子どもたちに寄り添います。マイプラン学習へのご理解とご協力をお願いいたします。

令和8年のスタートは、令和7年度の三学期のスタートでもあります。三学期は一年のまとめの学期でもあります。50日余りと登校日数が少ない三学期ですが、子どもたちにとって楽しい、充実した学期になるように、教職員一同、力を合わせて取り組んでいきます。三学期もよろしくお願いいたします。

～お知らせ～

12月より静養を続けてきた4年2組の伊賀彩乃教諭ですが、体調が戻らないため、妊娠出産休暇に入る1月末まで引き続き休みを取ることになりました。

また、4年生の学年担任の佐藤絹子教諭ですが、体調不良のため昨年12月末で退職となりました。

それに伴い学校体制に変更がありますのでお知らせします。

4年2組は、田中新一副校長が学級担任となります。

また、3年生の国語・図書、5年4組の算数については、担任が授業を行います学校体制の変更に、ご理解とご協力をお願いいたします。

毎号、三鷹中央学園各校の様子が分かる HP の QR コードを掲載します。
ぜひ、各校の取り組みをご覧ください。

学園各校の様子「三小」



学園各校の様子「七小」



学園各校の様子「四中」

